

大阪会場

開催のご案内

# 2020年度 障がい者の働く場 パワーアップフォーラム

「人は自立して生活することで幸せを感じられる」



## 開催概要

障がい者の仕事づくりや働く場に関心のある方々の幅広いご参加をお待ちしています。

日時	10月2日(金)	参加費	無料
場所	大阪ガーデンパレス(大阪市淀川区)	定員	70名

- ・マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・会場は、ソーシャルディスタンスに配慮したレイアウトとしています。
- ・受付での混雑を避けるため余裕をもってご来場願います。
- ・大阪会場では、手話通訳を実施します。
- ・大阪府の自粛要請により中止となる場合があります。

**主催** 公益財団法人ヤマト福祉財団  
〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F

## プログラム

10:00	主催者挨拶	
10:10	講演1	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
11:00	講演2	時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:50	休憩(70分)	
13:00	講演3	「知的障がい者の自立を支援して」 チャレンジャーの今 社会福祉法人武蔵野千川福祉会 常務理事 新堂 薫
13:40	講演4	家族の温かみを感じるために NPO法人ENDEAVOR EVOLUTION 理事長 松浦 一樹
14:20	助成金 ガイダンス	
14:45	休憩(15分)	
15:00	実践報告	受注回復の取り組み 社会福祉法人ゆたか福祉会 ワークセンターフレンズ 星崎 副所長 稲垣 伸治
	報告1	
	報告2	誇りのもてるしごとづくり NPO法人ふくおか福祉 とびうめ会 代表理事 福本 慎吾
15:30	シンポジウム	テーマ：人は自立して生活する ことで幸せを感じられる シンポジスト 新堂 薫 松浦 一樹 稲垣 伸治 福本 慎吾 コーディネータ 藤井 克徳
16:30	終了	

## 会場へのアクセスマップ

10月2日(金) | 大阪ガーデンパレス(大阪市淀川区)



- ・JR新大阪駅・Osaka Metro御堂筋線2号出入口よりシャトルバス乗り場へ。ホテル専用シャトルバスで3分
- ・JR新大阪駅北口より徒歩10分

## 参加登録方法

ヤマト福祉財団のホームページで参加登録をお願いします。折り返し受講票をお送りします。当日は受講票が必要となります。



参加登録画面は  
こちらから

ヤマト福祉財団 検索

## お問い合わせ

パワーアップフォーラム事務局(ヤマト福祉財団内)  
電話:03-3248-0691 FAX:03-3542-5165

## 公益財団法人ヤマト福祉財団

〒104-0061  
東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F  
メール:y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp

## 障がい者の働く場パワーアップフォーラム

「人は自立して生活することで幸せを感じられる」

新型コロナウイルスによる健康被害、休業や風評被害など多様な被害にみまわれた方々にお見舞いを申し上げます。

毎年、より幅広い参加者をむかえ、各地で実践報告を行う場として開催するパワーアップフォーラム。今年は、「人は自立して生活することで幸せを感じられる」をテーマに開催します。

「経済的自立力を備えた経営」の実現、働くことの価値をどうとらえるのか。障がい者の働く場ではディーセントワークや社会での役割などさまざまな課題が示されてきました。

大阪会場でも、働くこと、暮らすことに関わる講演や報告を元に深く掘り下げていきます。障がいのある方のための働く場の仕事づくりに関心のある方々のご参加をお待ちしています。



### 講演1 クロネコヤマトの満足創造経営

公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長／  
ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

#### 山内 雅喜

社会的インフラとしての宅急便ネットワークの高度化。お客さまの期待や社会のさまざまな課題に対してヤマトグループはどのように向き合ってきたのかお話しします。



### 講演2 時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」

NPO法人日本障害者協議会 代表／  
日本障害フォーラム 副代表／きょうされん 専務理事

#### 講師:藤井 克徳

障がいのある人の現在の働く場・暮らしに関する課題について「障害者権利条約」や「障害者差別解消法」などを踏まえ、障害分野の最新動向についてお話しさせていただきます。



### 講演3 「知的障がい者の自立を支援して」チャレンジャーの今

社会福祉法人武蔵野千川福祉会 常務理事／第9回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

#### 講師:新堂 薫

まちの小さな無認可作業所からスタートした武蔵野千川福祉会。本人や家族の安心や安定、安全のため、全職員が個々の力量および集団の力量を高めるために、たゆまざる学習、研究をすすめて現在に至っています。ヤマト福祉財団では「夢へのかけ橋実践塾」の塾長を依頼し、成功事例を増やしてきました。障がいのある人の「働くこと・暮らすこと」の実践を通して、支援者のあり方をお話しさせていただきます。



### 講演4 家族の温かみを感じるために

NPO法人ENDEAVOR EVOLUTION 理事長／第18回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

#### 講師:松浦 一樹

元刑事から福祉の世界に転身。障がいのある人に寄り添い、励ましながら活動を続けています。物流センターでの就労継続支援により安定した仕事を確保し、松浦さんの家族も出入りして「家族の温もり」を実感できるようなグループホームも経営しています。一人ひとりが夢を追いかけるような仕事や暮らしについてお話しさせていただきます。



## 実践報告

### 受注回復の取り組み

社会福祉法人ゆたか福祉会  
ワークセンターフレンズ 星崎 副所長

#### 報告者:稲垣 伸治

ワークセンターフレンズ星崎は、「夢へのかけ橋実践塾」に当初から参加し、工賃向上に取り組んできました。仕事に自信をもち余暇も楽しめるようになった利用者の様子に励まされ、職員も営業に励んできましたが、受注にもコロナウィルスの影響が始まっています。この局面をどう乗り切ろうとしているのか報告させていただきます。



### 誇りのもてるしごとづくり

NPO法人ふくおか福祉とびうめ会  
代表理事

#### 報告者:福本 慎吾

ふくおか福祉とびうめ会は、ペットのおやつ製造販売で月450万円を売り上げています。ペットショップでの取り扱いに加え、福岡県大宰府市のふるさと納税返礼品としても登録するなど、取引先を増やそうとしています。ペットフードの製造に取り組んで分かったことを報告させていただきます。

